

長野の林業

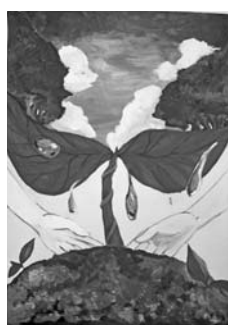
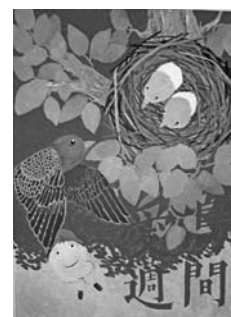
平成28年2月10日発行
長野の林業編集委員会

No.313

もくじ



特集	カラマツ林業等研究発表会	2
	長野県ふるさとの森林づくり賞・林業関係ポスター等コンクール	4
	信州の木活用モデル地域支援事業	6
お知らせ	中部労働技能教習センター	8
	森林保険	9
	県森連だより	10
	長野県の木材市況	12



平成28年1月15日(金)に長野県庁講堂において、「平成27年度長野県ふるさとの森林づくり賞・林業関係ポスター等コンクール表彰式」が開催され、受賞者やその関係者など、多くの皆様がご来場されました。

受賞者の皆様が、この受賞を契機とし、ますますご活躍されることをお祈り申し上げます。

カラマツ林業等研究発表会が開催されました



カラマツ林業等研

究会は、長野県を代表するカラマツを中心として、森林の健全育成から県産材の利用に至る幅広い分野について、効率的な研究を行い、その振興を図るため昭和五十四年から活動しており、毎年研究発表会を開催しています。

平成二十八年一月八日に長野県林業総合センター（塩尻市）で、三十五回目となるカラマツ林業等研究発表会が開催され、県下各地から百二十名を超える参加者が集まりました。

今年も産学官の様々な立場から7題の研究発表が行われましたので、その概要についてお伝えします。

1 北アルプス南部地域における中信森林管理署のニホンジカ対策について

中信森林管理署 杉村 智春、渡澤 徹

県下各地で深刻な森林被害を及ぼしているニホンジカですが、これまで上高地ではニホンジカが生息していませんでした。しかし分布の拡大が懸念されるため、センサーカメラを設置したところ、ニホンジカが複数頭確認され、しかも一週間以上は定着していることがわかりました。

2 木材生産機能維持のための過密スギ林施業技術の検討

長野県林業大学校 野本 浩幸

林業総合センター研究報告二十七号に記載されている長野市の四十三年生の過密スギ林を事例として、間伐方法を変えて百十年まで育てた場合の経済効果を検討しました。今回は、森林総合研究所が作成した成長シミュレーションで解析したところ、初期に強度な間伐を行うことが経済的にも有効な方法と判断できました。

3 カラマツ天然更新林分の立木の分布様式が間伐に及ぼす影響

信州大学農学部 松永 宙樹

御代田町の浅間山国有林にある三十年生のカラマツ天然更新試験地で初回間伐として列状間伐を行い、隣接する同齢のカラマツ人工林と比較しました。その結果、天然更新林分では列の確認や伐倒木の選木に手間がかかるものの、成立本数が多く伐採する総材積も多くなるため、両者の生産量には大きな違いがありませんでした。

4 木曽地域における先進的林業機械導入への取組

木曽森林管理署 倉石 明典

木曽森林組合 大久保一彦

平成二十五年度にフェラバンチャ機能付きバケット収納型グラブ、木寄せ用ウインチ及びスタビライザー機能を装備した先進林業機械を導入して実証試験を行いました。本機は、先行伐倒、作業道開設、木寄せ等それぞれ別の機械が行っていた作業を原則この一台でできることから、作業効率及び生産性が向上し、作業者の安全性も高くなりました。

5 家具材としてのカラマツ(カラマツ製学童机・椅子を修理して)

長野県工業技術総合センター 三宅 芳美

長野県内の小学校に導入されたカラマツ製の学童机や椅子が「トゲでケガをする」「重い」との課題があり、その原因を分析するため傷んだカラマツ製の学童机や椅子を修理しました。これにより学童用の家具としてカラマツ材を使うことの課題が多く見つかり、浸透性塗料の使用や、アルミなどの異素材を組み合わせる必要が提案されました。

6 信州F・POWERプロジェクト、国産材活用の新たなモデル

征矢野建材株式会社 坪内 克己

平成二十七年四月に完成して事業を開始した木材加工施設(ソヤノウッドパーク)について、事業開始に至った経緯から、現在までの稼

働状況を詳しくご紹介いただくとともに、県内林業の推進に向けた今後の取り組みについても発言いただきました。

7 カラマツ材利用開発の変遷

長野県林業総合センター 吉田 孝久

長野県の主要造林樹種であるカラマツは「ヤニ」「ねじれ」「割れ」という欠点が問題となって利用に制約がありました。林業総合センターでは、これらの欠点を克服するためにカラマツ材の乾燥技術の開発を進め、利用の拡大につなげてきました。今後は、夢の新技術を開発し、次世代のカラマツ林業を更に発展させていくことが重要と話しました。

今回の詳しい内容は、林業総合センターが発行する「技術情報カラマツ林業等研究会特集号」で後日紹介いたします。なお技術情報は、林業総合センター Web サイト

(<http://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/seika/gijyutsu/s-index.html>)でもダウンロードすることが出来ます。

【林業総合センター】



平成二十七年長野県ふるさとの森林づくり賞・ 林業関係ポスター等コンクール 表彰式開催

平成二十八年一月十五日(金)に長野県庁講堂において、長野県が主催、長野県教育委員会及び林業関係団体が共催し、森林・林業の振興に貢献された皆様や、林業関係ポスター等コンクールにおいて優秀な成績を収めた児童・生徒の皆様に対する表彰式を開催しました。

ふるさとの森林づくり賞では、「北信州森林組合様」(中野市)が大賞を受賞されました。同組合は、平成十七年から地域の民有林において、管理の基礎となる境界明確化の取組や木材の出材、出荷量をインターネットでリアルタイムに共有するシステム等、先進的な技術により効率的な素材生産に努め、また、地元高校生等の積極的な採用により後継者の育成及び地域の雇用に貢献されました。

このほか、信州大学農学部教授として、山地災害のメカニズムの解明に尽力され、本県の災害に



表彰を受ける北信州森林組合の中山代表理事組合長様
(写真⑥)

強い森林づくりに貢献された「北原曜様」(伊那市)、森林(もり)の里親契約を締結し、里親の社内研修である森林整備への協力や所有する森林を地元のきのこ祭り等に提供し、地域の活性化に貢献された「一般財団法人 仁礼会様」(須坂市)、地域住民の支援を受けながら学校周辺の立木の伐採やしいたけの栽培を行い、販売による収益で学習図書を購入し、図書館に「しいたけ文庫」を設置するな

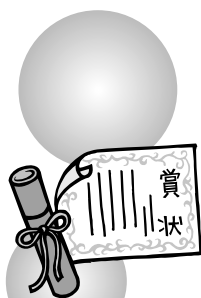
ど積極的な環境教育を行った「大町市立美麻小中学校及び同校みどりの少年団様」(大町市)、県内で最初に稼働した木質ペレットの製造工場で、本県における木質バイオマスエネルギー利用の先駆けとして大きく貢献された「上伊那森林組合木質バイオマスエネルギー工場様」(伊那市)、平成十七年から森林(もり)の里親契約を締結し、現在に至るまで契約を更新して森林整備に対する資金面での協力のほか、支援を受ける団体を通じ、社内研修により植栽や下刈り等の作業を継続され、地域に大きな活力をもたらした「グローバルライド株式会社様」(東京都東久留米市)が知事賞を受賞されるなど、十七の個人・団体の皆様が受賞されました。

また、林業関係ポスター等コンクールでは、植樹や樹木の保護、環境緑化の大切さなどを題材にした「国土緑化・育樹運動ポスターの部」で、森林を大事に育て、豊かな環境を皆で作っていかうという強い思いが込められた十五点を選考、野鳥の自然の姿やその愛護

活動などを題材にした「野鳥愛護ポスターの部」で、人と野鳥が楽しげに関わっている場面や野鳥の生命の営みの場面が素直に表現されるなど二十九点を選考、巣穴の高さ、直径、奥行きなど野鳥の種類に応じた規格の巣箱を制作し、優秀な作品を表彰する「野鳥巣箱制作の部」で、材料の加工や組み立てなど、すべての工程に丁寧さがあり、野鳥が実際にこの巣箱の中に入る様子を想像しながら楽しく制作している姿が目につく七点を選考し、五十一名の児童・生徒の皆様が受賞されました。



長野県林業関係ポスター等コンクールの表彰



(敬称略)

長野県森林づくり 県民税活用部	信州の木利用推進部	森林環境教育推進部	森林づくり推進部	ふるさとの 森林づくり大賞	部門 賞名	受賞者名 (住所・所在地)
長野県森林づくり 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	北信州森林組合 (中野市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	北原 曜 (伊那市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	一般財団法人 仁礼会 (須坂市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	栗林 一彦 (飯田市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	松村 東男 (下伊那郡売木村)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	内村つ娘の会 (上田市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	十三崖チヨウゲンボウ応援団 (中野市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	大田市立美麻小中学校及び同校みど りの少年団 (大田市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	諏訪市立城北小学校 (諏訪市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	さくほ森の子育成クラブ (南佐久郡佐久穂町)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	辰野南小学校及び学校支援ボラン ティア (上伊那郡辰野町)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	上伊那森林組合木質バイオマスエ ルギー工場 (伊那市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	東信木材センター協同組合連合会 (小諸市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	大鹿村 (下伊那郡大鹿村)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	グロブライド株式会社 (東京都東久留米市)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	富士見町立富士見中学校 (諏訪郡富士見町)
長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県木材協同 組合連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	長野県森林組合 連合会理事 長賞	海野町商店街振興組合 (上田市)

長野県ふるさとの森林づくり賞受賞者

野鳥愛護ポスターの部	野鳥巣箱制作の部	国土緑化・育樹運動ポスターの部	部門 賞名	受賞者名 (住所・所在地)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	白鳥 来瞳 (箕輪町立箕輪西小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	飯島 葵 (伊那市立東部中学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	西村 夢歩 (長野県高遠高等学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	西浦 ひかる (飯田市立追手町小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	河野 陽太郎 (長野市立豊野中学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	市川 なつ美 (長野県岩村田高等学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	鈴木 陽南子 (山ノ内町立南小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	鈴木 芽衣 (東御市立津小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	田垣 歩実 (諏訪市立中洲小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	高橋 輝 (南箕輪村立南箕輪中学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	北條 快李 (箕輪町立箕輪中学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	藤本 藍奈 (飯田市立飯田東中学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	中村 実祐 (長野県高遠高等学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	久田 ひかり (長野県長野高等学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	瀬下 春奈 (長野県岩村田高等学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	山崎 京雅 (飯山市立木島小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	平林 由衣 (大田市立大町南小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	浦野 太平 (中野市立中野小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	五味 駿矢 (諏訪市立城南小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	小林 万和人 (安曇野市立明北小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	中野 晃太 (上田市立神科小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	穂川 輝多 (長野市立加茂小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	内野 愛莉 (諏訪市立中洲小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	日下 華里 (大田市立大町南小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	久原 侑莉 (伊那市立東部中学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	梶谷 美穂 (長野県岩村田高等学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	向山 碧乃 (箕輪町立箕輪西小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	村上 桜風 (安曇野市立穂高南小学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	海谷 美佳 (中野市立高社中学校)
長野県教育 委員会賞	長野県知事賞	長野県知事賞	長野県知事賞	近藤 まい美 (長野県佐久平総合技術高 等学校(白田キャンパス))

林業関係ポスター等コンクール受賞者

野鳥愛護ポスターの部	部門 賞名	受賞者名 (住所・所在地)
長野県知事賞	長野県知事賞	浦山 瞳 (小諸市立東小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	塩川 陸斗 (小諸市立東小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	太田 悠樹 (大田市立大町南小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	松沢 くるみ (諏訪市立中洲小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	飯嶋 斗夢 (上田市立豊殿小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	松下 達也 (泰阜村立泰阜中学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	藤本 藍奈 (飯田市立飯田東中学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	林 怜愛 (諏訪清陵高等学校付属中学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	木村 亮一 (長野県屋代南高等学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	神津 佳緒里 (長野県佐久平総合技術高 等学校(白田キャンパス))
長野県知事賞	長野県知事賞	手塚 望守 (長野県穂高商業高等学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	北澤 秀翔 (安曇野市立豊科北小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	唐澤 綾音 (箕輪町立箕輪西小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	鈴木 琳子 (根羽村立根羽小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	柳 琴音 (小諸市立東小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	田垣 歩実 (諏訪市立中洲小学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	宮澤 明日香 (長野市立豊野中学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	湯本 楓花 (中野市立高社中学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	小山 晴樹 (小諸市立小諸東中学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	蟹澤 萌加 (長野県高遠高等学校)
長野県知事賞	長野県知事賞	高橋 優香 (長野県茅野高等学校)

※受賞者のご功績等の詳細は、長野県
ホームページ
<http://www.pref.nagano.lg.jp/>か
ら、「組織案内」→「林務部」→「森
林政策課」→「コンクール等表彰式」
のページでご覧いただけます。

【森林政策課】

盛り上げがっけい！地域材の活用

地域が主体となり、里山の森林資源を木質バイオマス利用や商店街の木質化、道の駅等での販売などに活用する「信州の木活用モデル地域支援事業」（森林づくり県民税活用事業）が県内各地で展開されています。今年度の採択事業から4地域の取組を御紹介します。

伊那市次代へ繋ぐハッピーエンドプロジェクト

～伊那市地域材活用研究会の取組～

赤ちゃんに「木のおもちゃ」をプレゼントする「ウッドスタート」の取組を行っている伊那市では、人生を終えるに際して地域材の棺桶があってもよいのではないかと市民要望を汲んで、「ウッドエンド」の取組を始めました。

取組にあたって、市内の林業・木材産業関係者、葬祭組合やワイン工房などの関係者による「伊那市地域材活用研究会」を設立し、地域材を利用した棺桶の製作研究・販売促進に向けて活動を始め、併せて地元産の桶・樽を地ワイン製造に使う研究・製作も行うこととしました。

現在、研究会では検討の結果を活かした棺桶の試作や、ワイン仕込み用桶の製作に取り組んでいます。試作品が



東京の棺桶製造会社社長らを招いて研究会



ワイン樽に詳しい講師を招いて研究会

完成した段階で更に製品のブラッシュアップを行い、人生のスタートからエンドまで、伊那産の木に囲まれた生活の実現を目指します。

【上伊那地方事務所】

木曽の木でつながるふるさと交流事業

～特定非営利活動法人ふるさと交流木曽の取組～

木曽地域では、平成二十六年の御嶽山噴火災害により地域経済に大きな影響が生じていることから「つながろう木曽」というキャッチフレーズの下で、多くの人が協力して木曽を盛り上げようという活動を行っています。

特定非営利活動法人ふるさと交流木曽（木曽町）では、事業を活用し「つながり」というテーマで地元のヒノキ材を使用し、住民から観光客まで誰もが集える「つながるテーブルセット」作りに取り組みました。

デザイン案については、昨年九月に、郡内の木曽青峰高校、林業大学校、県上松技術専門校の学生を対象に「つながり」というテーマで公募を行いました。部材の加工については、地元の大工さんをお願いし、十一月に開催したワークショップで、広く参加者を募り組み立てを行いました。

木工作を通し、地元の住民と一般参加者の交流が図られ、素敵なテーブルセットが完成しました。今後、各種イベントに活用する予定です。

【木曽地方事務所】



ワークショップの状況



つながるテーブルセット

松枯れ材を含めたアカマツ材の良さを伝えていきます

「あづみの再活(さいき)の松プロジェクト」の取組

安曇野市内で、松くい虫被害材を再活用した取組をしている「あづみの再活の松プロジェクト」では、被害材を含めたアカマツ利用の取組を実施しています。まずは、安曇野市立明北小学校前のバス停の木質化を、地域の皆さんや明北小学校六年生と実施しました。今まで何もなかったバス停に、被害材を再活用したベンチや棚、地元企業で製作しているアカマツ壁板を設置し、木のぬくもりを感じる親しみのあるバス停に変えています。壁板には、「松くい虫被害を減らしたい」など児童一人ひとりの願いが書いてあり、明北小学校の児童や、地域の人が親しめる憩いの場となっています。

十一月には国営アルプスあづみの公園内で、「あづみの里山学園祭」を開催し、被害材を再活用したパネルを組み合わせて作る木工ワークショップを開催しました。パネルを思い思いに組み合わせ、ベンチや箱などを作製しました。出来上がった作品は、公園内に設置し、来場する多くの皆さんに触れていただき、アカマツの良さを感じてもらいます。

また、今後の取組として、「道の駅アルプス安曇野ほりがねの里」でも、パネルを組み合わせた木工ワークショップを実施したり、道の駅内の物産センターと連携して、農産物を入れる木箱を作製設置し、道の駅に来る方に、地元農産物と共に地元木材の良さを感じてもらい、多くの皆さんに信州の木をアピールしていきたいと思っています。

【安曇野市 耕地林務課】



パネルと組み合わせたベンチ



木質化したバス停と明北小六年生

スギの香り漂う街並みづくりを皆で！

「北信州杉」木育プロジェクト

去る十一月三日に、JR飯山駅南口広場で開催された「新幹線飯山駅南口植樹祭」に合わせ、北信州の森林と家をつなぐ会が、「北信州杉 de 屋台プロジェクト」を行いました。

このプロジェクトは、北信州のスギ材を活用した屋台を製作することで、この屋台を様々なイベントで活用し、地域の活性化に役立てようとするものです。

当日は、会員とみどりの少年団や親子連れなどが参加し、十台の屋台を完成させ、その後、地域の飯山市若者会議のメンバーが地酒やおでんなどを振る舞い、早速、活用しました。屋台は、様々なイベントで活動できるように、軽トラックで二台を運搬できる大きさにしており、今後、地域で活用していただくよう検討しています。

また、三月には「北信州杉 de ベンチプロジェクト」を企画しており、根曲がりの材を活かしたベンチを地域の方々と共に基作成し、駅構内に設置する予定です。

この取組により、飯山駅構内が一層、木のぬくもりが感じられる空間となり、地域の魅力を高めていくことが期待されます。

【北信地方事務所】



みんなで力を合わせ屋台を製作しました！



みんなの思いを乗せた屋台の完成！

長野県労働局長登録教習機関 長野県知事認定職業能力開発校

一般社団法人 中部労働技能教習センター

労働安全衛生法に基づく資格取得講習を実施しています

充実した施設、充実した講習

42年の歴史と25万人の実績

中部労働技能教習センターは、昭和49年の設立以来、常設の多目的教習機関としてクレーン及び移動式クレーンの実技教習並びに車両系建設機械、小型移動式クレーン、フォークリフトなど、各種技能講習および特別教育の資格取得講習を実施しています。受講しやすいきめ細かな年間計画により、どなたでも運転資格等が取得できるように、経験豊かな講師陣がお待ちしております。

当センターで取得できる資格

実技教習（免許教習）

- ・クレーン・デリック運転士免許
- ・移動式クレーン運転士免許

技能講習

- ・車両系建設機械（整地等）運転
- ・車両系建設機械（解体用）運転
- ・車両系建設機械（基礎工事用）運転
- ・不整地運搬車運転
- ・高所作業車運転
- ・小型移動式クレーン運転
- ・床上操作式クレーン運転
- ・玉掛け
- ・フォークリフト運転
- ・ショベルローダー等運転

特別教育

- ・クレーン運転
- ・小型車両系建設機械（整地等）運転
- ・ローラー運転
- ・高所作業車運転
- ・フォークリフト運転
- ・巻上げ機（ウインチ）運転



< 長野県下、4会場で講習を実施しています >

※実施会場が限られている種目があります。詳しくは当センターまでお問い合わせください。

飯田会場／〒395-0154 長野県飯田市下殿岡478-1

（本部）

<http://www.ginosenta.or.jp>

E-mail: ginosenta@bh.wakwak.com

☎ 0265-25-4444

FAX 0265-25-4455

長野会場／〒381-1225 長野県長野市松代町東寺尾字観音前北（柴地籍）2681-3 ☎ 026-278-9255

松本会場／〒390-0851 長野県松本市大字島内字堰端（小宮地籍）729-1 ☎ 0263-47-4443

佐久会場／〒385-0032 長野県佐久市常和桜田1353-1-13



こんな不安な時代だからこそ、 森林保険で山にも安心を

大雨・大雪・台風・干ばつ・雨氷・・・

何十年に一度という災害を毎年どこかで聞くようになってきました。
山を守るなら間伐が必要だけど、保険も必要じゃありませんか？

森林保険なら、手厚い補償※で下図の8つの災害から
あなたの森をお守りします。

ご加入・お見積もりは、長野県森連もしくはお近くの森林組合まで。



※例えば、30年生のヒノキ林1haに100万円の補償を5年間付けると、保険料は12,500円となります。

お問い合わせ先 TEL:026-226-2504 (長野県森林組合連合会)

3月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
年度末謝恩市 3月19日(土)	3月23日(水)	3月 9日(水) 3月24日(木)	3月8日(火) 入札物件紹介・入札結果はホームページに掲載 ※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

荻原事務所：長野県木曾郡上松町荻原字中島1431-1

やぶ原土場：長野県木曾郡木祖村荻原844-1

坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1

☎0264-52-2483(代)

☎0264-24-0085(代)

☎0573-75-3178(代)

理事長 野村 弘

本部事務所：長野県木曾郡上松町正島町2-45

☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324

FAX0264-52-4885

FAX0264-24-0086

FAX0573-75-3172



北信木材センター 市売1000回を達成

1月28日(木)、長野市穂保の北信木材センターにおいて「市売1000回特別記念市」の特別式典と市売が開催されました。

当日は北信森林管理署、東信森林管理署、北信木材生産センター協同組合、長野森林組合、北信州森林組合、栄村森林組合の方々にもご来賓として出席いただきました。

始めに記念式典が行われ、長野県森連業務部長兼北信木材センター所長・木下明雄より開会の挨拶とセンターの歴史を紹介し、「今年で57年目を迎える当木材センターですが、これまで出荷者様、そしてご購入いただく買い方の皆様の力添えがなければ1000回は達成出来ませんでした。今後ともご愛顧の程、そして本日も熱い入札を、どうぞよろしく願います。」と御礼を述べました。



北信木材センター・木下所長

その後、来賓代表として北信森林管理署・清水信之署長よりご挨拶いただき、「一番材価の高かった昭和50年代と比較して木材価格は約3割に下がっており、厳しい時代が続いている。しかしながら、近年は木の価値が認められつつあり、さらにバイオマス工場や製材工場が出来て需要も増加してきている。国有林としても受託販売によって



北信森林管理署・清水署長

木材の価値を高めると共に林業を通じて地方創生に貢献し、林業・木材産業を活性化したい。今は厳しい状況だが、皆様にぜひとも元気になって頂きたい。北信木材センターの益々のご発展を祈念いたします。」と述べられました。

式典の後は第1000回目の市売に移行し、活発な入札が行われました。国有林材は全量落札され、全体で99%の落札率となりました。

今回で1000回目の市売を迎えた北信木材センターです



17万円/本の価格がついたイチヨウ(右)

が、買い方と出荷者の相互に最大のメリットとなるよう努めてまいりますので、変わらぬご愛顧をお願いいたします。



最古の人工カラマツ(165年生)

A black and white photograph of a lumber yard in Japan. The foreground and middle ground are filled with large stacks of cut logs. In the background, there are several buildings, including a large warehouse-like structure, and a range of mountains under a hazy sky.

[illegible]

年 代	主 な 出 来 事	土場面積
昭和34年12月	流通構造の変化に対応するため、長野市若里・信州大学工学部横の県有地を借用。県森連二つ目の市場として「長野木材市売所」が開設される(後に長野木材市売場に改称)。	600坪 (約2,000㎡)
昭和40年10月	土場面積拡張のため長野市丹波島橋南に移転。	3,000坪 (約9,900㎡)
昭和43年 6 月	市売場敷地内に北信支所会議場（市売入札会場）開設。	
昭和58年 7 月	市内中心部の都市化に伴い、長野市青木島橋南に移転。	約19,000㎡
昭和60年 7 月	林産物加工品等展示販売施設が長野木材市場内に竣工。	
平成 7 年 1 月	県森連の機構改革により「北信木材センター」に改称。	
平成 8 年10月	長野オリンピックの開発に伴い、現在の長野市穂保に移転。土場が全面舗装となる。	約19,000㎡
平成 9 年 3 月	木材センター管理棟竣工。	
平成20年10月	開設50周年記念市「国産材需要振興秋季特別市」を開催。	
平成28年 1 月	市売回数1,000回を達成。	

長野県の木材市況

第966回 市売市況表

(平成28年2月2日実施)
長野県森林組合連合会 伊那木材センター
TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備 考
ひのき	3.0	直	16～18	18,000	15,000	○	4m土台用に 需要あり 良材に高値 大節材は売り にくい
		直	20上	18,000	15,000	○	
	4.0	直	16～18	16,000	15,000	○	
		込	20～28	17,000	15,000	-	
		元	20～36	55,500	25,000	○	
		曲	14～18	13,800	10,000	-	
	曲	20上	14,000	12,000	-		
6.0	直	18～20	32,000				
栗	3.0～4.0	込	16～36	32,000	15,000	○	良材に札集中 (直材のみ) 細物・曲材は 売りにくい
胡桃	3.0～4.0	込	18～30	19,000	8,000	○	
樺	2.4～4.0	込	40～50	一本38000	一本15000	○	
桜	3.0～5.0	込	24上	33,300	15,000	○	
からまつ	4.0	直	14～18	10,000	8,000	-	需要ありご出 品お願いします。 す。
		直	20上	17,200	11,000	○	
		曲	14～18	8,000	6,000	-	
曲		20上	11,000	9,000	○		
あかまつ	4.0	曲	18～22	8,000	6,000	-	直造材でお願いしま す。 ハリ材は24cmのみ需 要あり良材に高値
		曲	24～28	10,000	8,000	-	
		直	30上	37,700	10,000	○	
すぎ		3.0	直	16～18	10,000	8,000	
	直		20上	8,000	6,000	-	
	4.0	直	22～28	14,000	12,000	○	
		元	30上	16,000	13,000	○	
		曲	14～18	6,000	5,000	-	
		曲	20上	8,000	6,000	-	

出品量 1,820㎡ 販売量 1,818㎡ 落札率99% 買い方 33社

降雪により足元の悪い中ご出品頂きましてまことに有難うございます。今回は唐松と桧中心の市売りでした。唐松は好調で桧に関しても柱材・土台取り材ともに順調に推移し応札も活発でした。又、赤松4m直材需要ありますのでご連絡下さい。合法認定事業者の登録をお願いするとともに出荷時にはその都度（合法認定番号および合法木材であるコメント）を記載した内容の納品書の提出をお願いします。

第968回 市売り市況表

(平成28年2月1日実施)
長野県森林組合連合会 中信木材センター
Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備 考
すぎ	3.0	直	16~18	12,000	9,000		3.0m×14~18cm柱 取り引合いありま す。20cm上は4.0m 造材してください。
	4.0	直	30~40	30,000	11,000		
ひのき	3.0	直	20上	18,000	14,000		並材値段横這 い。
	4.0	直	20~28	20,000	14,000		
からまつ	4.0	元	36~48	45,000	25,000		材不足してい ます。ご出品 お願いいたし ます。
		込	6~13	10,000	8,000		
		直	14~18	10,000	8,000		
		直	20上	13,000	12,000		
		曲	14~18	8,000	5,000		
あかまつ	4.0	曲	20~40	10,000	7,000		4.0m~6.0m× 20cm~24cm梁 材注文あります。 ご連絡下さい。
		直	40上	18,000	15,000		
く	2.0~5.0	込	18~24	12,000	9,000		広葉樹、応札 活発ご出品下 さい。
		込	26上	25,000	12,000		
さくら	3.0~4.0	込	18~28	48,000	15,000		
		一本	40~80	130,000	40,000		

出品量 3,464㎡ 販売量 3,186㎡ 落札率 92% 買い方 45社

今年2回目の市売は広葉樹の出品が多く良材には札が集中しました。この時期、雪等天候の心配もありますが木材需要はありますので引き続き出品をお願いします。アカマツもA・B材は大型製材工場で需要があり、C材も当センターにてバイオマス発電用材として重量にて受入れております。伐採の際は事務所までご相談ください。尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

第1000回特別記念市 市況表

(平成28年1月28日実施)
長野県森林組合連合会 北信木材センター
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備 考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000		直造材で出品願 います。 需要増加。直造材で お願いします。
		直	20上	13,000	10,000		
	4.0	込	8~13	5,500	4,500		需要あり。出品願 います。 出品願います。 応札活発。出品願 います。 直造材で出品願 います。
		直	14~20	12,500	9,600		
		直	22~28	13,500	11,000		
		直	30上	16,000	11,000		
		曲	14~18	6,000	4,000		
		曲	20上	11,000	7,000		
	5.0	直	30上	18,000	12,000		無欠点・直造材で お願いします。 細物直造材を心が けて下さい。 需要増加。出品願 います。 需要増加。出品願 います。
		込	6~13	11,000	6,000		
からまつ	4.0	直	14~18	12,500	8,500		需要増加。出品願 います。 需要増加。出品願 います。
		直	20上	18,000	11,000		
		曲	14~18	5,100	5,000		
		曲	20上	12,500	9,000		
ひのき	3.0	直	22上	21,000	13,000		需要増加。無欠点・直 造材でお願いします。
		直	30上	24,000	15,000		
	4.0	直	16~18	15,000			
		直	20上	16,500			
		直	16~18	17,500			
		直	20~28	20,000			
く	3.4		42	65,100			一本単価
	2.6		76	170,000			
黒柿	1.6		26	49,000			一本単価

出品量 3,875㎡ 販売量 3,836㎡ 落札率 99.0% 買い方 50社

今回は、特にカラマツの5.0m・6.0mの太材に高値が多く見られました。スギについては4.0mはもちろんのこと、3.0mの柱材の需要が増加しておりますので、引き続き出品をお願いします。広葉樹については、欠点の少ない太材に高値が見られました。極力、欠点（曲り・節・腐れ・二又など）を除く造材をお願いします。今回の1000回の節目を迎え、職員一同これまで以上に努力していきますので、今後ともご協力賜りますようお願い申し上げます。
【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず（合法認定番号及び「合法木材である」コメント）を記載した内容の納品書の提出をお願いします。

第471回 木材共販市況表

(平成28年 1月 22日実施)
出品量 2,100㎡・買い方 20社・落札率 98.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円)	平均値 (円)	平均石値 (円)	備 考
ひのき	2.0		18~40	23,000	12,000	3,360	
	3.0	直	14	9,000	8,500	2,380	
		元直	16	22,000	17,500	4,900	
		込	18~22	17,000	15,000	4,200	
		込	24~28	18,000	17,000	4,760	
		中込	16~22	15,000	13,000	3,640	
		込	24~28	15,000	13,000	3,640	
	4.0	元	30上	35,000	28,000	7,840	
		元直	16~22	18,500	16,500	4,620	
		元	24~28	33,000	30,000	8,400	
すぎ			30上	42,500	32,000	8,960	
		中直	12~14	11,000	9,000	2,520	
		込	16~22	15,000	13,000	3,640	
		込	24~28	15,000	13,000	3,640	
	6.0	直	18~22	30,000	23,000	6,440	
	4.0		12下	360	300		
	4.0	込直	16~18	8,500	7,500	2,100	
		込直	20~22	10,500	8,500	2,380	
			24~28	13,500	12,500	3,500	
			30上	15,500	13,500	3,780	
からまつ	4.0	中直				0	
	3.0		18~22	8,000	7,500	2,100	
	3.0		24~32	8,000	7,500	2,100	
	3.0	直	14~22	5,000	4,500	1,260	
	4.0	込	12~14	5,500	5,000	1,400	
	4.0		16	6,000	5,000	1,400	
	4.0	込	18~28	10,500	8,500	2,380	
	4.0	直	30上	14,000	9,000	2,520	
	4.0	小曲り	14~30	5,000	3,500	980	
	4.0	直	12下	400	300		
あかまつ	4.0	直	30上	12,000	11,000	3,080	一本売り
			40上	14,000	12,500	3,500	

ひのき、良材に応札集中、中目応札薄く価格は横ばい。すぎは、全体に引き合いあり、価格は横ばい。からまつは、合板用材やや価格上昇。土木材等価格横ばい。あかまつ出荷あるも出材量少なく価格は伸びず。